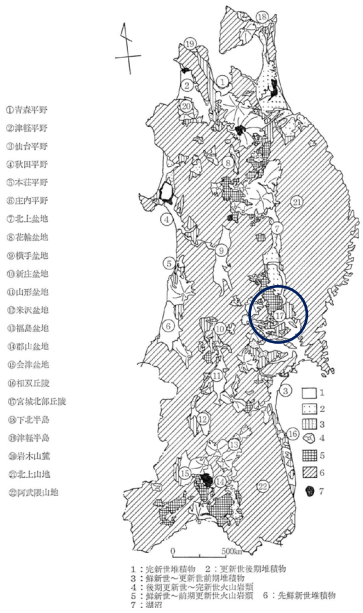
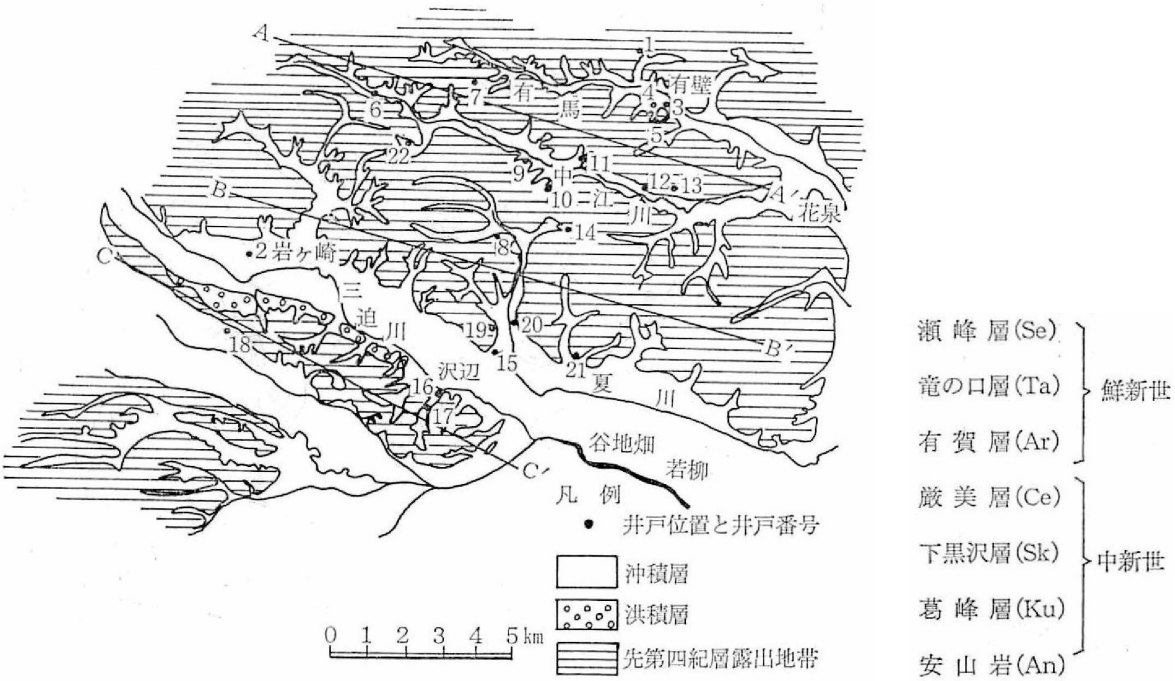
17.宮城北部丘陵



地形・地質

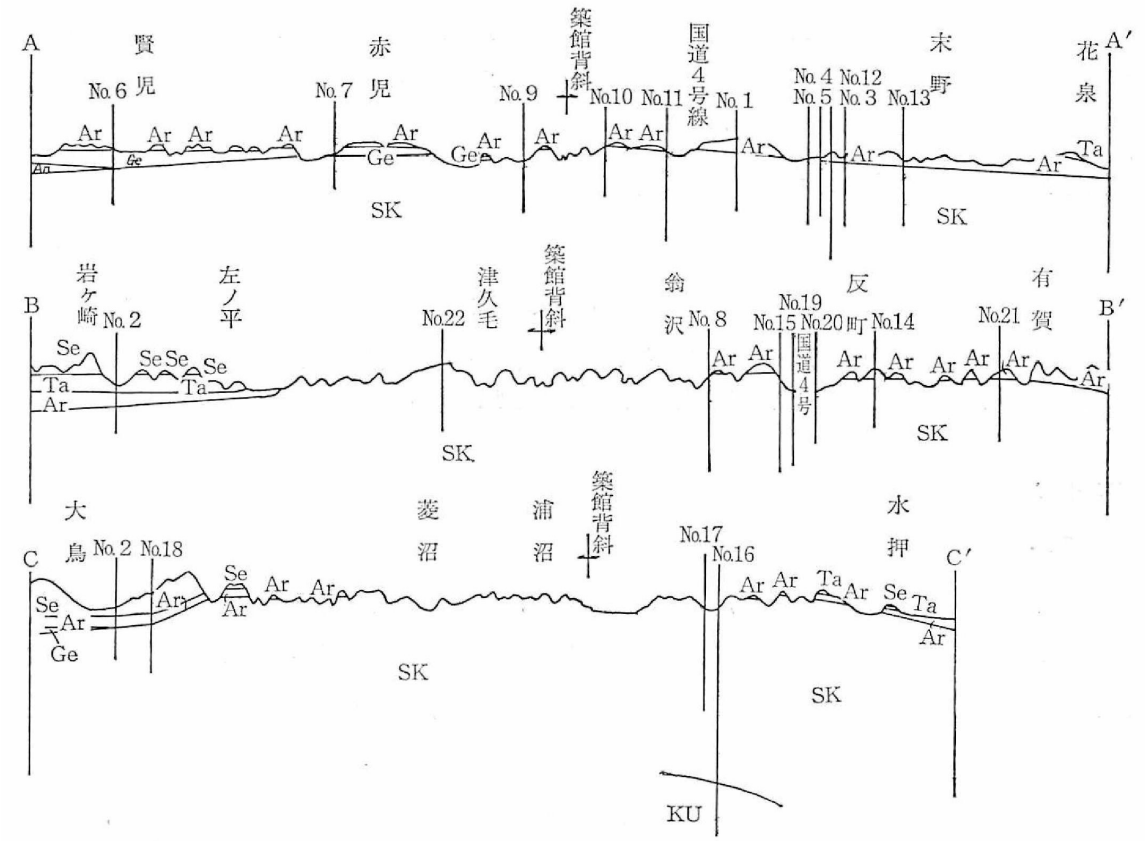
宮城北部丘陵は、奥羽山脈と北上山地とに挟まれた，北上川低地帯中のなだらかな丘陵地帯です。西部は新第三紀中新世の火山岩類や花崗岩類が厚く分布し、中央部から東部は新第三紀の堆積岩からなります。



宮城県北部丘陵の地質図

地下水

かんがい用水の不足水を補うため，数多くの農業用深井戸が掘削されました。採水対象層は主として下黒沢層の上部層，中部層を対象としていますが，その上位の厳美層や鮮新世の各地層を貫いて掘削している深井戸も多いです。



水文地質断面図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）